

気候情報

2013年11月の日本の天候

- 北・東日本日本海側では降水量がかなり多かった
- 中旬以降は、たびたび強い寒気が南下
- 中旬は北日本日本海側では降雪量が多かった

11月の天気概況

上旬は、日本付近を低気圧と高気圧が交互に通過し、全国的に変わりやすい天気となった。上旬の後半には日本海を発達しながら低気圧が次々と進んだため、暖かく湿った空気が流れ込み、日本海側では降水量が多く、全国的に気温が高かった。中旬以降は冬型の気圧配置の日が多かったため、日本海側では曇りや雨または雪、太平洋側では晴れの日が多くなった。中旬前半は北日本から東日本を中心に強い寒気に覆われたため、北・東日本日本海側の広い範囲で雪が降り、北日本日本海側では中旬の降雪量が多くなった。中旬後半以降は、たびたび強い寒気が沖縄・奄美まで南下したため、東・西日本と沖縄・奄美の月平均気温は低くなった。なお、25日から26日にかけては発達中の低気圧が日本海を北東に進み寒冷前線が日本付近を通過したため、全国的に大荒れの天気となった。

上旬：日本付近を低気圧と高気圧が短い周期で通過したため、全国的に変わりやすい天気となった。7日から8日にかけては、低気圧が急速に発達しながら日本海から北海道付近を通過したため、北日本日本海側を中心に大雨や暴風となった。また、10日にも日本海を発達しながら低気圧が通過した。これらのため、日本付近には南からの暖かく湿った空気が流れ込み、全国的に気温が高く、日本海側で降水量が多かった。

中旬：冬型の気圧配置となる日が多く、北日本から西日本にかけての日本海側では曇りや雨または雪の日が多かった。特に旬の前半は、冬型の気圧配置が強まり日本付近に強い寒気が流れ込んだため、北・東日本日本海側の広い範囲で雪が降り、北日本日本海側では降雪量が多かった。一方、北日本から西日本にかけての太平洋側では、晴れの日が多かった。沖縄・奄美では、北からの湿った気流の影響で曇りの日が多かった。

下旬：西日本を中心に冬型の気圧配置の日が多かったため、日本海側で曇りや雨または雪の日が多く、一方、太平洋側では晴れの日が多かった。沖縄・奄美で

は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。25日から26日にかけては、発達中の低気圧が日本海を北東に進み、低気圧から南西諸島にのびる寒冷前線が通過したため、全国的に短時間に激しい雨が降り突風が吹くなど大荒れの天気となった。

11月の気候統計

月平均気温：北日本で高かった。一方、東・西日本、沖縄・奄美では低かった。

月降水量：北・東日本日本海側ではかなり多く、西日本日本海側で多かった。一方、東日本太平洋側では少なかった。北・西日本太平洋側、沖縄・奄美は平年並だった。

月間日照時間：北・東・西日本太平洋側で多かった。一方、東日本日本海側では少なかった。北・西日本日本海側、沖縄・奄美は平年並だった。

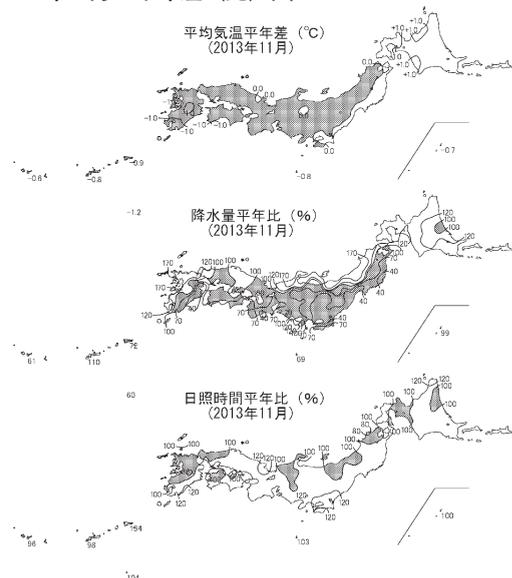
(気象庁観測部情報管理室)

11月の記録（1位更新のみ）

・月降水量の多い方から（mm）

留萌 239.5 新潟 416.0

2013年11月の平年差（比）図



注) 陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す。